



茨城県

みんなにすすめたい一冊の本推進事業

# 読書案内リーフレット

(中学生版)



～自分に合った一冊を探そう～

～ 中学生のみなさんへ ～

茨城県では、中学生のみなさんが本を選ぶ際の参考となるよう、「読書案内リーフレット」を作成しました。ぜひ、みなさんが本を選ぶ際の参考として活用してください。

茨城県教育委員会

# みんなにすすめ

《分類》 ●小説、物語、随筆 ●詩歌 ●ノンフィクション ●地理、歴史 ●物理、化学 ●生物、地学 ●スポーツ、健康 ●その他

No.	分類	図 書 名	著者等	出版社等
①	●	赤毛のアン	L.M.モンゴメリ/著,村岡花子/訳	新潮文庫刊
2	●	あきらめないで ~白血病と闘ったわたしの日々~	マルティナ・アマン/作,本田雅也/訳	徳間書店
3	●	あと少し、もう少し	瀬尾まいこ	新潮社
④	●	あなたが世界を変える日 ~12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ~	セヴァン・カリス=スズキ/著,ナマケモ/倶楽部/編訳	学陽書房
⑤	●	あの日生まれた命	NHKスペシャル「あの日生まれた命」取材班	ポプラ社
6	●	天翔る	村山由佳	講談社
7	●	アンネの日記	アンネ・フランク/著,深町眞理子/訳	文藝春秋
8	●	生きるって人とつながることだ! ~全盲ろうの東大教授・福島智の手触り人生~	福島智	素朴社
9	●	WALT DISNEY 夢をつかむ言葉	ウォルト・ディズニー・ジャパン株式会社	株式会社KADOKAWA
10	●	有頂天家族	森見登美彦	幻冬舎文庫
⑪	●	永遠の0	百田尚樹	講談社
12	●	ABC殺人事件	アガサ・クリスティー/著,堀内静子/訳	早川書房
⑬	●	屋上のウインドノーツ	額賀滯	文藝春秋
14	●	小倉ノート ~甲子園の名参謀が明かす「トップチーム」の創り方~	小倉清一郎	竹書房
15	●	お任せ! 数学屋さん	向井湘吾	ポプラ社
16	●	お待ちしてます下町和菓子栗丸堂	似鳥航一	KADOKAWA
17	●	思い出のとき修理します	谷瑞恵	集英社文庫
18	●	怪盗探偵山猫	神永学	株式会社KADOKAWA
⑲	●	風が強く吹いている	三浦しをん	新潮社
⑳	●	神様のカルテ	夏川草介	小学館
21	●	神様の御用人	浅葉なつ	KADOKAWA
22	●	切っても死なない無敵の生きもの ~プラナリアって何だろう?~	宮崎武史	幻冬舎ルネッサンス
㉓	●	きみの友だち	重松清	新潮社
24	●	嫌われる勇氣 ~自己啓発の源流「アドラー」の教え~	岸見一郎,古賀史健	ダイヤモンド社
25	●	クリスティアーノ・ロナウド~ゴールへの渴望~	ルーカ・カイオーリ/著,タカ大丸/訳	実業之日本社
26	●	黒猫とさよならの旅	櫻いいよ	スターツ出版文庫
⑳	●	源氏物語 (上・下)	紫式部/原著,阿部秋生ほか/校注・訳	小学館
⑳	●	コーヒーが冷めないうちに	川口俊和	サンマーク出版
⑳	●	こころ	夏目漱石	集英社文庫
30	●	孤独の果てで犬が教えてくれた大切なこと	瀧森古都	SBクリエイティブ
31	●	この闇と光	服部まゆみ	株式会社KADOKAWA
32	●	こんなにも優しい、世界の終わりかた	市川拓司	小学館
⑳	●	サーティーナイン・クルーズ (シリーズ)	リック・リオードンほか/著,小浜杏/訳	KADOKAWA
34	●	最後だとわかっていたなら	ノーマ・コーネット・マレック/作,佐川睦/訳	サンクチュアリ出版
35	●	最新図解 元素のすべてがわかる本	山本喜一/監修	ナツメ社
36	●	最果てアーケード	小川洋子	講談社
37	●	桜田門外ノ変 (上・下)	吉村昭	新潮文庫刊
38	●	サッカーボーイズ ~再会のグラウンド~	はらだみずき	株式会社KADOKAWA
39	●	山月記 (李陵・山月記)	中島敦	新潮文庫刊
40	●	3秒でもっとハッピーになる 名言セラピー+(プラス)	ひすいこたろう	ディスカヴァー・トゥエンティワン
41	●	地獄変・偷盗	芥川龍之介	新潮文庫刊
42	●	失敗することは考えない ~走る! 盗塁哲学~	鈴木尚広	実業之日本社
⑳	●	しゃばけ	畠中恵	新潮文庫刊
⑳	●	十五少年漂流記	ジュール・ベルヌ/著,那須辰造/訳,金斗鉉/絵	講談社
⑳	●	13歳のシーズン	あさのあつこ	光文社文庫
46	●	14歳の水平線	榎月美智子	双葉社
⑳	●	植物は(知性)をもっている ~20の感覚で思考する生命システム~	ステファノ・マンクーゾ,アレクサンドラ・ヴィオラ,マイケル・ポーラン/著,久保耕司/訳	NHK出版
48	●	水族館ガール	木宮条太郎	実業之日本社
49	●	スウィングガールズ	矢口史靖	KADOKAWA メディアファクトリー
50	●	精霊の守り人	上橋菜穂子	新潮文庫刊

# たい本のリスト

No. に○印が付いた図書は、リーフレットの内側に紹介文を掲載しています。

No.	分類	図書名	著者等	出版社等
⑤1	●	世界でいちばん貧しい大統領からきみへ	くさばよしみ/文	汐文社
52	●	総司炎の如く	秋山香乃	文藝春秋
53	●	空より高く	重松清	中央公論新社
⑤4	●	大宇宙〈ニューワイドずかん百科〉		学習研究社
55	●	旅猫レポート	有川浩	文藝春秋
⑤6	●	DOUBLES!! -ダブルス-	天沢夏月	KADOKAWA
⑤7	●	チーム・ブライアン	ブライアン・オーサー/著、樋口豊/監修、野口美恵/構成・翻訳	講談社
58	●	ディズニー ありがとうの神様が教えてくれたこと	鎌田洋	SBクリエイティブ
59	●	天才	石原慎太郎	幻冬舎
60	●	都会のアリス	石井睦美/作、植田真/画	岩崎書店
61	●	時をかける少女	筒井康隆	株式会社KADOKAWA
⑥2	●	図書館戦争〈シリーズ〉	有川浩/著、徒花スクモ/イラストレーター	KADOKAWA
63	●	鳥のはなし ~人と鳥の心温まる物語~	松本壯志	WAVE出版
64	●	とんび	重松清	株式会社KADOKAWA
⑥5	●	泣ける犬の話 ~いちしっぽ~	松丸さとみ	泰文堂
⑥6	●	夏の朝	本田昌子/著、木村彩子/画	福音館書店
67	●	「悩み部」の栄光と、その慢心。	麻希一樹/著、usi/絵	学研
68	●	南総里見八犬伝 (21世紀によむ日本の古典19)	砂田弘/著、赤坂三好/絵	ポプラ社
⑥9	●	2.43 清陰高校男子バレー部〈1・2〉	壁井ユカコ	集英社文庫
70	●	虹色ほたる ~永遠の夏休み~	川口雅幸	アルファポリス
71	●	ニングルの森	倉本聰	集英社
72	●	人間失格	太宰治	新潮文庫刊
73	●	「のび太」という生きかた	横山泰行	アスコム
74	●	はてしない物語	ミヒヤエル・エンデ/作、上田真而子、佐藤真理子/訳	岩波書店
75	●	ハムレット	ウィリアム・シェイクスピア/著、福田恒存/訳	新潮文庫刊
⑦6	●	ハリー・ポッター文庫「ハリー・ポッターと賢者の石」〈1-I・1-II〉	J.K.ローリング/作、松岡祐子/訳	静山社
77	●	ピブリア古書堂の事件手帖 ~栗子さんと奇妙な客人たち~	三上延	KADOKAWA
78	●	フェリックスとゼルダ	モーリス・グライツマン/著、原田勝/訳	あすなる書房
79	●	鼻の城	司馬遼太郎	新潮文庫刊
80	●	武士道シックスティーン	嘗田哲也	文藝春秋
81	●	舟を編む	三浦しをん	光文社
⑧2	●	ブレイブ・ストーリー〈上・中・下〉	宮部みゆき	株式会社KADOKAWA
83	●	「文豪」がよくわかる本	福田和也/監修	宝島社
84	●	ペンギン鉄道なくしもの係	名取佐和子	幻冬舎文庫
85	●	変身	フランツ・カフカ/著、高橋義孝/訳	新潮文庫刊
86	●	ぼくを探しに	シェル・シルヴァスタイン/作、倉橋由美子/訳	講談社
87	●	ポジティブの教科書	武田双雲	主婦の友社
⑧8	●	星の王子さま	サン=テグジュペリ/作、三田誠広/訳	講談社
89	●	幕が上がる	平田オリザ	講談社
90	●	魔術師ニコロ・マキャベリ	マイケル・スコット/著、橋本恵/訳	理論社
91	●	水のしろたえ	末吉暁子	理論社
⑧2	●	ミッキーマウスの憂鬱	松岡圭祐	新潮文庫刊
93	●	モナミは世界を終わらせる?	はやみねかおる	株式会社KADOKAWA
94	●	「もしも」日本史がこうだったら	鈴木旭	三笠書房〈知的生きかた文庫〉
⑨5	●	モモ	ミヒヤエル・エンデ/作、大島かおり/訳	岩波書店
96	●	もののかんづめ	さくらももこ	集英社
97	●	昨夜のカレー、明日のパン	木皿泉	河出書房新社
98	●	夢をかなえるゾウ	水野敬也	飛鳥新社
⑨9	●	吾輩は猫である	夏目漱石	新潮文庫刊
100	●	わたしはマララ ~教育のために立ち上がり、タリバンに撃たれた少女~	マララ・ユスフザイ、クリスティーナ・ラム/著、金原瑞人、西田佳子/訳	学研



**「明日もまた何ひとつ失敗をしない新しい日だと思おうれしくない？」**

### 赤毛のアン

(L.M.モンゴメリ/著 村岡花子/訳 新潮文庫刊)

①

私は、この言葉に出会う前は、何か失敗をすると「次の日も何か失敗してしまうのではないか」と思ってしまう時がありました。周りのみんなに励まされても、落ち込んでしまう時がありました。しかし、作品の中のこの言葉に出会ってからは、明日はまだ失敗をしていない新しい日なので、明日こそ頑張ろうと思えるようになりました。みなさんも、もし失敗して落ち込んでしまうようなことがあれば、ぜひこの本を読んでみてください。

(常陸大宮市立第二中学校生徒)



**目指すは東日本大会！**

### 屋上のウインドノーツ

(額賀澤/著 文藝春秋)

⑬

「屋上のウインドノーツ」という本は、吹奏楽部を舞台に青春を描いたストーリーです。作家は、何とわが行方市出身です。この本には、部活動が続ける楽しさや厳しさが書かれています。私も吹奏楽部なので、読み進めるうちに物語に引き込まれていきました。また、音楽を通して築かれる絆のすばらしさも伝わってきました。部活動が続けるといことは、ときに自信を失うことがあります。そんなときに読むと力がわいてきました。感動の一冊。多くの方々におすすめします。

(行方市立北浦中学校生徒)



### 私たちが世界を変える あなたが世界を変える日

～12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ～

(セヴァン・カリス=スズキ/著 ナマケモノ倶楽部/編訳 学陽書房)

④

「どうやって直すか分からないものを壊し続けるのはもうやめてください。」—セヴァンの言葉です。カナダ人の12歳の少女セヴァンは、何一つ不自由のない生活をしていました。でも、彼女は自分の幸せだけでは満足しなかったのです。環境問題に直面している地球を救うのは私たち一人一人の力が必要だと語りました。私も自分自身の生活を振り返ったとき、便利で恵まれていると思いました。便利さだけを追求するのではなく、自然を守り、生物を守り、地球環境を守るために一歩踏み出さなくてはならないと考えさせられる本です。

(日立市立駒王中学校生徒)



**10人で繋ぐ純度100%の疾風青春小説！**

### 風が強く吹いている

(三浦しをん/著 新潮社)

⑬

弱小の寛政大陸上部。箱根駅伝を走りたいという灰二の想いが天才ランナー走と出会って動き出す。「走ってどうということなんだ？」と問いかけながら、10人の個性あふれるメンバーが夢中で突き進む。ゴールを目指して襷を繋ぐことで、仲間と「速く」ではなく「強く」繋がっていく。陸上初心者がほとんどの10人が、ぶつかりながらも箱根を目指す姿に感動し、走ることにについて考えさせられる作品である。

(つくば市立吾妻学園中学校生徒)



**命～消えない希望～**

### あの日生まれた命

(NHKスペシャル「あの日生まれた命」取材班 ポプラ社)

⑤

この本には、多くの人が命を落とした東日本大震災の日に生まれた赤ちゃんのことが書かれています。その中には地震の数時間前に生まれた子もいれば、強い余震の中で生まれた子もいます。津波の被害に遭った病院で過ごした母子もいます。

大変な状況下にもかかわらず、母子が多くの人の善意に支えられ命を繋いでいくことに感動しました。そして、母子が周囲の人に希望を与える存在でもあったことを嬉しく思いました。私は、絶望の中にも希望は生まれ、命は続いていくのだと実感しました。

(鹿嶋市立平井中学校生徒)



**笑って泣ける様々な愛の形！**

### 神様のカルテ

(夏川草介/著 小学館)

⑳

この本は、夏目漱石を愛する内科医、栗原一止が、様々な出来事を通して、家族と仕事に対する思い、友情、医師としての姿について考えていく話です。

著者である夏川草介さんは、医療従事者であるため、医療現場がとてもリアルに書かれていて、どんどん引き込まれます。また、夏目漱石を愛するがゆえの話し方のおもしろさや、人と人の心が通い合っていく姿、医師としての思いなど、たくさんの感動やおもしろさが詰まっています。夢中になって読める本です。皆さん、ぜひ、読んでみてください。

(坂東市立猿島中学校生徒)



**本当の戦争とは！**

### 永遠の0

(百田尚樹/著 講談社)

⑪

この本は、「戦争」というものについて深く知ることができ、人の命の重さや今の平和な日本について、改めて考えさせられる物語です。

私は、この本を読んで戦争についての見方が変わり、昔の人たちが命をかけてつくってくれた今の平和を、これからも守っていかなければいけないと思いました。

日本人は、絶対にこの本を読むべきだと思います。

(取手市立取手第一中学校生徒)



**友だち？ 他人だよ、そんなの。でも—特別な他人—**

### きみの友だち

(重松清/著 新潮社)

⑳

小説には8人の「きみ」が登場する。そして孤独に闘い続ける。友だちって何？ クラスの子？ いつも一緒にいる「みんな」？ と、もがきながら……。あなたならどう答える？ 「いつも一緒にいるみんなが友だち」と答える子がほとんどだろう。でも真に迫られたとき「みんな」は豹変する。それを知っているのは他に友だちを作ろうとしない恵美と由香だけ。二人が「ミンナトモダチ」をなくした代わりに分かったこと。最後に残ったものは何なのか……。どの年代の「きみ」にでも同化できる名作。「きみ」の一人は私やあなたかもしれない……。

(牛久市立牛久南中学校生徒)



## 人間としてどう生きるべきかを考えさせられる 古典の名作

### 源氏物語<上・下>

(紫式部/原著 阿部秋生ほか/校注・訳 小学館)

27

千年以上前から伝えられてきた物語ですが、読みたいと思ったことはあるでしょうか。源氏物語を、主人公が多くの女性と恋愛をするだけの物語だと思ってはいないでしょうか。主人公が恋愛を苦悩する姿から、人間としてどう生きるべきかを考えさせられる物語です。また、主人公だけでなく女性たちも何をそんなに苦しんでいるのか、それをぜひ皆さんにも感じてほしいと思います。さらに、恋人に贈る短歌などが美しい文章とともに掲載されているのも魅力です。ぜひ読んでください。  
(大洗町立南中学校生徒)



## 妖怪たちと共に若旦那が今日も行く！

### しゃばけ

(畠中恵/著 新潮文庫刊)

43

この話は少し不思議で、おかしが大好きな妖怪たちが活躍します。若旦那が目撃してしまった殺人事件。若旦那も狙われてしまい、解決に向けて、妖怪たちと調査を始めます。途中、病にかかって寝込んだり、若旦那の秘密を知ったりします。私が好きな場面は、少しずれた妖怪たちと若旦那のかけあいの場面です。  
たくさんの人にぜひ読んでほしいと思います。

(常陸太田市立水府中学校生徒)



## 「あの日」に戻れる喫茶店

### コーヒーが冷めないうちに

(川口俊和/著 サンマーク出版)

28

物語の舞台となるのは喫茶店フクリフニクラ。  
この店のある決まった席に座ると、望んだ通りの時に移動できる。この作品は、過去に戻って大切な人に会った人たちの話だ。この話を読んで感じたのは現実と向き合うことの大切さだ。  
過去へ行っても現実是不変。でも心は変わる。心一つで未来はどのようにでも変わる。そんなことを考えさせられる本だ。  
(龍ヶ崎市立長山中学校生徒)



## 生きるための力の源

### 十五少年漂流記

(ジュール・ベルヌ/著 那須辰造/訳 金斗鉉/絵) 講談社

44

少年15人の乗った船が、ある日海に流されてしまいます。その船はやがて陸地に流れ着きますが、もといたところに戻ることができません。ここを脱出するまでの、少年たちのサバイバル生活が始まります。うまくいくこともあるけれど、もちろんいろいろな問題が起きてきます。少年たちはどう切り抜けていくのでしょうか。  
「生きる」とはどんなことなのか、考えさせてくれる本です。この本を読んでみたら、きっとこの答えにたどり着けるはずですよ。  
(桜川市立桜川中学校生徒)



## 一度は読むべき。人間のこころを見据えた ストーリー。

### こころ

(夏目漱石/著 集英社文庫)

29

発行から百年を越えた、文豪・夏目漱石の代表作。思わずどきどきしてしまう、人間の本性を見抜いた物語である。読み終わると私の心はじわじわと熱くなっていく。そしてもう一度読み返したくなるのである。特に「先生」と呼ばれる人物の行動や言葉に注目してほしい。簡単な言葉の中に、深い深い意味があるのだ。この物語を読めば、あなたもきっと「こころ」に何かを感じるはず。  
(神栖市立波崎第二中学校生徒)



## だれもが通過する子どもと大人の中間点

### 13歳のシーズン

(あさのあつこ/著 光文社文庫)

45

引っ込み思案な藤平菜里、大人っぽい綾部深雪、走ることが好きな刈野真吾、父の自殺未遂を目撃してしまった駒木千博。中学生になったこの四人が、それぞれに悩みを抱えながら、時にぶつかり、時に迷いながら、一年間を過ごし成長していく物語です。「中学一年生」という子どもと大人の中間点は、誰もが周りの人間関係や自分の心にどう向き合えばいいかわからない時期だと思います。この時期まっただ中の人も、この時期を過ぎた人も、ぜひ読んでみてください。  
(土浦市立土浦第四中学校生徒)



## ケイヒル家の〈39の手がかり〉を探し出せ！

### サーティーナイン・クルーズ<シリーズ>

(リック・リオードンほか/著 小浜香/訳) KADOKAWA メディアファクトリー

33

この本は、主人公のエイミーとダンが、なくなった祖母が残した遺言をもとに〈39の手がかり〉を求め旅立つお話です。エイミーはとても頭がよく、ダンはスポーツが得意。そんな姉弟が繰り広げるドキドキハラハラの謎解きアドベンチャーです。ケイヒル家の人たちの人間関係も読んでいてとてもおもしろいです。あなたもケイヒル家の隠された力を探してみませんか。  
この本を読むとあなたもエイミーとダンと一緒に冒険の旅にでられます。  
(古河市立総和中学校生徒)





### 植物は人間の想像を超えている 植物は<知性>をもっている

～20の感覚で思考する生命システム～

(ステファノ・マンクーゾ、アレクサンドラ・ヴィオラ、  
マイケル・ポーラン/著 久保耕司/訳 NHK出版) 47

この「植物は<知性>をもっている」は、植物に対する見方が変わる本です。植物は生きていて動かないという考えがあります。しかし、それは植物が定住する生物として進化しようとしたからです。だから、植物は地面・空気・太陽から、生きるために必要なものを作るなど、動物より安定した暮らしができるようになったのです。植物の価値観が変わり、驚くことがたくさんあるので読んでみてください。

(潮来市立潮来第二中学校生徒)



### 挫折を乗り越えた先に見えたもの

### チーム・ブライアン

(ブライアン・オーサー/著 樋口豊/監修)  
(野口美恵/構成・翻訳 講談社)

57

この本には、フィギュアスケートのコーチであるブライアン・オーサーが、キム・ヨナや羽生結弦を金メダリストに導くまでの話が書かれています。技術面だけでなく、試合で演技を大きく左右する精神面のサポートの大切さや、言葉を通して築かれる信頼関係の話などが印象に残りました。彼らは優勝するという技術的な素晴らしいだけでなく、支えてくれるコーチや周囲の人々に感謝する気持ちがありました。皆さんにはぜひそこを感じ取ってほしいです。

(高萩市立高萩中学校生徒)



### 貧しい大統領の豊かな生き方

### 世界でいちばん貧しい大統領からきみへ

(くさばよしみ/文 汐文社)

51

私の心に残った言葉、それは「わたしは、自分を貧しいとは思っていない。いまあるもので満足しているだけなんだ。」です。この言葉は、前ウルグアイ大統領のホセ・ムヒカのもので、ムヒカは、お金や名誉よりも、自分らしく生きることこそが本当の豊かさだとこの本を通して言っています。この本を読んで、私は自分の生き方について考えました。みなさんもぜひ読んでみてください。新しい発見が、あなたを変えてくれます!!

(古河市立古河第二中学校生徒)



### 自由と本が奪われていく世界

### 図書館戦争 (シリーズ)

(有川浩/著 徒花スクモ/イラストレーター  
株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス)

62

私のおすすめは、自由に書く権利を失った作家の亡命計画でのやりとりの場面です。図書館特殊部隊の郁と上官の堂上は、一緒に護衛をしていましたが、堂上が敵に足を撃たれてしまい、郁がたった一人で護衛をすることになりました。護衛をためらう郁に放った「泣くな。笑えよ。ここからお前一人で護衛をするんだ。しっかりしろ。」という言葉が印象的です。これは私自身も勇気づけられた言葉です。ぜひ、図書館戦争シリーズを読んでみてください。

(県立古河中等教育学校生徒)



### 謎多き宇宙の世界

### 大宇宙 (ニューワイドずかん百科)

(学習研究社)

54

私がこの本の中で気に入っている話は、「星や銀河の誕生」「地球の衛星・月」「木星」です。特に私が興味をもっているのは星や銀河の誕生で、星が誕生したのが今から127億年前だということです。とても長い年月をかけて宇宙が作られているということに感心します。それに比べたら、人間はわがままでちっぽけだと思います。

他にも色々な星座物語も載っていて面白いので、みんなにも読んでもらいたいです。

(県立美浦特別支援学校生徒)



### 犬と人間が創りだす感動ストーリー

### 泣ける犬の話～いちしっぽ～

(松丸さとみ/著 泰文堂)

65

短編の38の話がこの本には収録されていて、それらは全て実際にあったことです。どの話にも感動して、私は涙が出てきました。なかでも、難病を背負いながらも全力で生きようとするチワワのミアと飼い主の話が、私の心に一番響きました。生きることのすばらしさやミアを助けようとする飼い主の優しさを知りました。犬と人間の愛情や絆がよく伝わってくる話がたくさん載っていますので、ぜひ読んでみてください。そして、あなたの感動を探してみてください。

(日立市立台原中学校生徒)



### 誰にも譲れない青春がある。

### DOUBLES!! -ダブルス-

(天沢夏月/著  
株式会社KADOKAWA アスキー・メディアワークス  
レーベル：メディアワークス文庫)

56

この本の魅力は、意見も性格も合わない凸凹コンビの駆と琢磨が、テニスを通してお互いに成長していくところです。いつも顔を合わせれば言い合いばかりの二人が、一緒にテニスをしたり、生活をしたりするうちにだんだんと息が合ってくるころがとてもおもしろいです。テニスをやっている自分と重なるところがとても印象に残りました。特に、駆が「負けねえよ。俺たちは、もうちゃんとDOUBLESだ。」と胸を張って相手に力強く言う姿は、とてもかっこいいです。

(鉾田市立大洋中学校生徒)



### 忘れないで たいせつなことを。

### 夏の朝

(本田昌子/著 木村彩子/画 福音館書店)

66

私がみなさんにお薦めしたい本は「夏の朝」です。主人公の莉子が過去に行った時に、過去と未来を繋ぐ種を渡し、植えてほしいことを伝えます。その時に莉子が言った「忘れないで。とてもたいせつなことなの。」という言葉が、私の心に残っています。また、祖父の家に泊まる場面で、莉子の会話に注意して読むと、莉子の様々な思いに気づくことができます。みなさんもぜひ読んでください。

(北茨城市立中郷中学校生徒)



2m43cmのその上を翔る青春

## 2.43 清陰高校男子バレー部〈1・2〉

(壁井ユカコ/著 集英社文庫)

69

2.43という本のタイトルでもあるこの数字は、男子高校バレーボールの全国大会のネットの高さを表しています。この本では、そんなネットのさらに上で繰り広げられる男子バレーボールの面白さや、何かに全力で打ち込んでいける青春の瑞々しさが丁寧かつ純粹に描かれています。黒羽と灰島の二人がぶつかり合いながらも確かに絆を深め、信頼し合っていく過程に注目して読んでほしいです。ボールをつなぐごとに輝きを増す二人の関係に、きっとどこかで憧れてしまいます。

(ひたちなか市立平磯中学校生徒)



冒険の中で見つけた小さな宝物

## 星の王子さま

(サン=テグジュペリ/作 三田誠広/訳 講談社)

88

私がこの本を読んで心に残った言葉は、「大切な物は目に見えない。」という言葉です。この物語には、キツネと小惑星からやってきた王子が登場します。初めは、異なる星で異なる生活を送っていたキツネと男の子でしたが、同じ時間を過ごすにつれて、徐々に互いを認め、友情の絆を深めていきます。とても心の温まるストーリーです。今ある生活が心から幸せなのだとか気付かせてくれました。著者のサン=テグジュペリさんが戦時中に実の弟に贈った優しさあふれる物語です。皆さん、ぜひ読んでみてください。

(結城市立結城中学校生徒)



ふれあちゃん

(茨城県教育委員会マスコットキャラクター)



着ぐるみの中の人なんて禁句です

## ミッキーマウスの憂鬱

(松岡圭祐/著 新潮文庫刊)

92

この作品は、ディズニーランドで着ぐるみの着付けなどを行う美装部でアルバイトをする青年の成長物語である。主人公後藤大輔は取り柄のない青年だが、ミッキーマウスの着ぐるみをめぐるトラブルに巻き込まれ、次第に強い心を持つようになる。ディズニーという場所で仕事のやりがいを感じ成長していく姿は、かならず応援したくなる。また、この作品はフィクションであるはずが、ディズニーの詳細な描写が多く、つい本当の話かという錯覚に陥る。「きれい」や「楽しい」には、それを支える人やその苦労があると感ずることができる。

(稲敷市立新利根中学校生徒)



友情・勇気・愛、大切なものを学べる一冊

ハリー・ポッター文庫1

「ハリー・ポッターと賢者の石」〈1-I〉

ハリー・ポッター文庫1

「ハリー・ポッターと賢者の石」〈1-II〉

(J.K.ローリング/作 松岡佑子/訳 静山社)

76

「ハリー、お前は魔法使いだ」11歳の誕生日に、先輩の魔法使いであるハグリッドから急に言われたハリー。この言葉から、ハリーの人生、そして世界の運命が大きく変わることとなります。私はこの本と出会い、「友達」「勇気」「愛」の大切さを改めて知ることができました。自分を守ってくれた母の愛、生まれて初めてできた親友の存在など、私たちが忘れがちなこと、生きるために大切なことを教えてくれる作品です。どんな人にも楽しめるので、ぜひ読んでみてください。

(水戸市立赤塚中学校生徒)



モモが取り戻してくれた時間

## モモ

(ミヒヤエル・エンデ/作 大島かおり/訳 岩波書店)

95

灰色の男という時間泥棒たちが暗躍し、「時間がない、時間がない」と忙しい日々を過ごす中、大人たちはお金をもつ代わりに「自分の時間」を失っていきます。そんな中、唯一影響を受けなかったモモは、盗まれた時間=みんなの幸福を取り戻しに果敢に立ち向かっていきます。勇気をもって物事を成すこと、豊かな心をもつてどうということだろうと考えさせられます。そして、未来も大切だけれど、「今」を大切にすることをモモが教えてくれる作品です。

(小美玉市立美野里中学校生徒)



運命を変える旅へ、さあ、出かけよう！

## ブレイブ・ストーリー 〈上・中・下〉

(宮部みゆき/著 株式会社KADOKAWA)

82

私の心に強く残っている本は「ブレイブ・ストーリー」です。この本を読んだとき、私は、この物語の世界と現実はとても似ていると思いました。喜びがあったり、悲しみがあつたりするからです。しかし、その中でも強く正しく、前を向いて生きる人がいて、私は勇気をもらいました。自分もそのように生きたいと思えたのです。そして、印象的だったのは「変えるべきは運命じゃなくて、——僕自身なんだ。」という一文です。主人公の心の成長に注目して読んでみてください。

(五霞町立五霞中学校生徒)



猫の目を通して見る世界とは……

## 吾輩は猫である

(夏目漱石/著 新潮文庫刊)

99

人間でなく猫の目を通して世界を見てみる。そこには、人間の目には映らないものがよく見える。この本は、人間に捨てられ母猫や兄弟猫と離れてしまった、それでいていかにも気取っているという、猫のユニークな視点で書かれた小説です。普段猫が人間の膝に座ったり乗ったりしているのは、実は好きでやっているのではなく、人間のために座ったり乗ったりしてくれているだけなのかもしれません。そんなふうな猫の目線で考えながら、不朽の名作であるこの本をぜひ皆さんにも読んでもらいたいです。

(笠間市立岩間中学校生徒)

# 読書案内リーフレット(中学生版)の活用について

## リーフレットの見方



リーフレットは、県内の公立の中学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校の生徒のみなさんから応募があった図書紹介文18,875点を基に、次のとおり作成しました。

- 1 リーフレットは、「みんなにすすめたい本のリスト」と「図書紹介文」の二つの内容で構成されています。
- 2 「みんなにすすめたい本のリスト」は、50音順に並べて掲載しています。
- 3 「みんなにすすめたい本のリスト」の「分類」の欄に示したマークは、下のようなジャンルを表しています。

● 小説、物語、随筆（エッセイ）	● 物理、化学
● 詩歌	● 生物、地学
● ノンフィクション	● スポーツ、健康
● 地理、歴史	● その他



- 4 「みんなにすすめたい本のリスト」の「No.」に○印が付いている図書は、リーフレットの内側に紹介文を掲載しています。

## リーフレットの活用例



「おもしろそうだな」と思ったら、まずは1ページだけでも読んでみましょう。その先に、きっとわくわくするような世界が広がっていると思いますよ。

### 1. 個人で読書を楽しむ

- 活用しよう① 「図書紹介文」から、「おもしろそうだな」と思った本を選んで読んでみよう。
- 活用しよう② 「みんなにすすめたい本のリスト」から、ジャンルを決めて本を選んで読んでみよう。
- 活用しよう③ 読んだ本の読書記録を付けてみよう。

	本の題名	読んだ期間	一言コメント	友達へのおすすめ度
④	バッテリー	5/10~5/21	天才ピッチャー巧の心の強さに圧倒された。	★ ★ ☆
1				☆ ☆ ☆

### 2. 友達と一緒に読書を楽しむ

- 活用しよう④ 「みんなにすすめたい本のリスト」や「図書紹介文」から、友達と同じ本を選んで読み、感想を伝え合おう。
- 活用しよう⑤ 「みんなにすすめたい本のリスト」や「図書紹介文」から、テーマを決めて本を選んで読み、学級や学校のみなさんに紹介しよう。（ブックトーク、ビブリオバトルなど）

### 3. 家族で読書を楽しむ

- 活用しよう⑥ 「みんなにすすめたい本のリスト」には、テレビや映画で話題となった本や名作といわれる本も掲載されています。家族で同じ本を読み、感想を伝え合おう。

～これらのほかにも、活用の仕方を工夫してみてください。～

#### 注意してほしいこと

※このリーフレットで紹介した図書の中には、アニメーションを用いたものがあります。図書の内容やアニメーションの効果を重視して紹介しましたが、まんがやコミック等を推薦しているわけではありません。